

はじめに

平成13年5月1日、浦和市、大宮市、与野市の三市が合併してさいたま市が誕生しました。それぞれの歴史を歩んできた三つの市の図書館は、さいたま市の図書館として新たな一步を歩み始めました。さらに、平成15年4月には政令指定都市への移行を目指して準備を進めております。

現在のさいたま市の図書館状況は、政令指定都市12市のうちでも、施設・蔵書規模・運営サービス等において上位に位置づけられてはおりますが、コンピュータシステムの統合や、市内全域図書館サービス網の確立など課題もあります。

図書館はネットワークを組むことでその機能をより発揮するものです。三本の矢のたとえにもあるように、三つの市の図書館が一つになって有機的に機能することにより、強固な基盤を築くことができるものと思います。課題を一つ一つ解決するなかで、先進政令指定都市に追い付き、真に市民の役に立つ図書館となることを願っております。

本誌は、さいたま市図書館が第一歩を踏み出した記念すべき平成13年度の記録です。この一年を礎に大きな目的に向かって着実な歩みを進めてまいりたいと思います。